

League communication EHIME

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 植岡 道玄

連盟通信 えびめ

平成24年度 愛媛県看護連盟通常総会 ならびに特別講演会

と き 平成24年6月24日(日)
10:00~14:30

ところ (公社)愛媛県看護協会
看護研修センター 2階 大研修室

~プログラム~

- 9:30 開場・受付
9:50 オリエンテーション
10:00 開 会
物故会員へ黙祷
あいさつ
愛媛県看護連盟会長 植岡 道玄
(公社)愛媛県看護協会会長 二宮由美子
日本看護連盟会長代理 阿津 公子
愛媛県看護連盟顧問 渡部 昌子
来賓祝辞 (来賓紹介)
祝電披露
10:30 議長団選出
報告事項
1. 通常総会報告
2. 役員会報告
3. 日本看護連盟関係会議報告
4. ブロック別都道府県会長会議報告
5. 都道府県別会議報告
6. 活動報告
7. 支部報告
8. 広報委員会報告
9. 若手の会報告
10. 平成23年度決算報告
11. 平成23年度監査報告
11:10 **提出議題**
1. 平成24年度スローガン(案)について
2. 平成24年度活動計画(案)について
3. 平成24年度収支予算(案)について
4. 規約改正(案)について
5. 役員改選(案)について
6. その他
綱領宣言
連盟の歌斉唱
12:00 閉 会
休憩・昼食
13:00 **特別講演会**
講師 日本看護連盟幹事長代行
阿津 公子 先生
演題「看護の力が日本を元気にする」
14:30 終 了

ご挨拶

会 長 植岡 道玄

今年も野々山々には新しい若葉が芽生え、いつもと変わらぬ光景が目に入ります。また、昨年の東日本大震災地跡にも新しく若葉が生えてきているニュースを見ると、人間だけでなく植物にもまた、生きる力には素晴らしいものがあると感じさせられました。私達の看護の力も世の中を元気にする潜在力を持ちながら、^{あまね}普く世に発揮する機会には多くはありません。

このたび我らの星「石田まさひろ」は看護が豊かに行われる社会づくりを目指して、国政に打って出る決意を致しました。看護の使命は人の命と暮らしを守り、未来に希望を与えることで皆が元気になることです。命に定年制はありませんので、看護に携わる方々には特にご自分の潜在能力を発揮していただきたいと願っています。

愛媛県看護連盟も看護政策の実現のため、事業計画に沿った活動をして参りますので、皆様のご支援をお願いいたします。

受章おめでとうございます

春の叙勲 **瑞宝単光章**

宮崎 澄重 様

(元県立新居浜病院総婦長)



人を大切にする社会、働くことを楽しいと思える社会、明日に希望が持てる社会づくり

やりがい、いきがい。たかがい！～成熟社会を創る看護力～ たかがい恵美子のマンスリー活動報告

Vol.24-1 平成24年3月30日発行

参議院議員 高階恵美子事務所

東京都千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館714号室

TEL03-6550-0714 Fax 03-6551-0714

<http://www.takagai-emiko.net>

桜の開花の便りが聞かれる頃となりました。昨今の頃は多くの国民が悲しみの渦中にあり、春を感じる余裕もなく季節が過ぎていったように思います。これまで国会において幾度となく被災地の復興について議論してきましたが、政府は復興を加速させる有効な策を打ち出せず、被災地は1年経った今も苦難の中にあります。

3月11日に東日本大震災の追悼式に出席させていただきましたが、被災地の皆様が1日も早く希望を持って前に進めるよう、今後とも力を尽くしていこうと誓いを新たにいたしました。



3月19日 参・予算委員会で質問

3月8日に平成24年度予算案が衆議院より参議院に送付され、参議院の予算審議がスタート。私も予算委員会の質問に立つ機会をいただきました。

今後どのような社会保障制度を構築すべきかについては、重大かつ喫緊の課題ですが、政府は、現状の課題を網羅的に把握しつつ将来目指す姿を明らかにし、そのために必要な社会保障を準備していくという観点で不足していること、国民のコンセンサスを得る過程が不足していることを指摘しました。

今後の社会保障を考えるにあたり、次世代を担う子どもたちが健やかに成長することができるよう「子ども・子育て」施策の充実が求められます。3月2日に「子ども・子育て新システムの基本制度」等がとりまとめられましたが、これを受けた適切な実施体制の整備や財源の確保等を求めました。

また、政府が提案している「社会保障と税の一体改革」は今後どの程度の効果を見込んでいるか問うとともに、政策評価の必要性を訴えました。

さらに、今後の医療を支える観点から看護を業とする医療施設設置のための法的基盤整備を始めるべきではないかと問いました。

また、被災地の看護職の不足に関して、国立病院や防衛省など国の機関が人員を採用し、被災地の医療機関に派遣するD難度の新たな人材投入策を講ずるよう求めました。

その他、科学技術関係について、放射性物質による中・長期生態影響評価に資するために国による調査研究データの一元化管理機能、科学技術関係経費の適切な企画審査を求めました。

3月28日 参・復興特委で質問

東日本大震災復興特別委員会において、福島復興再生特別措置法案の審議が行われ、質問に立ちました。

19日の予算委員会で国の対応を求めた医療職の派遣については、その後、厚生労働省・防衛省において検討いただき、派遣に向けての調整が行われていると答弁いただきました。

また、原子力・放射線関連分野に秀でた国際的にも通用する研究拠点を福島に設けること、それにより国際会議の誘致などを図っていくことを提案しました。

その他、子供たちへ放射線に関する教育の充実を図ることとして、学校給食を通じた食育の推進、他県の子供たちが原発事故がもたらした苦難などについて理解を深め、将来にわたって支えあえる教育プログラムの提供について提案しました。

さらに、福島を放射線治療の先端技術の研究開発及び治療拠点とすることについても提案しました。

3月29日 参・厚労働委員会で質問

厚生労働委員会において、児童手当法一部改正法案の審議が行われ、質問に立ちました。

子ども手当の相次ぐ制度変更により、国民の混乱を招いたことに対する政府の反省の弁を求めるとともに、地方自治体におけるシステム改修や事務経費などに要した無駄になった経費について指摘しました。また、年少扶養控除廃止に伴う負担増の早急な解消を求めました。

その他、子どもを巡る課題として、児童虐待防止法の改正も含め児童虐待防止の効果的な対策を講じること、看護師の分娩介助に係る通知の解釈の確認、産科領域の医療人材の確保及びサービス提供体制の再整備を求めました。



あべ俊子国政活動ニュース

いのち・くらし
いちばん!!

あべ 俊子



〈連絡先〉あべ俊子事務所

東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館514号室

Tel 03-3508-7136 Fax 03-3508-3436

E-mail : h08686@shugiin.go.jp

HP : <http://www.abetoshiko.com>



◆今国会で提案している議員立法の一部をご紹介します。

学童保育の法的整備を加速!

2月14日、放課後児童クラブ（以下、学童保育）を公的に整備するため、超党派の議員連盟「公的責任における放課後児童クラブ（学童保育）の抜本的拡充を目指す議員連盟」が設立されました。

初代会長には、細川律夫元厚生労働大臣、副会長には池坊保子議員（公明）ら、事務局長には沖縄県選出の瑞慶覧長敏議員（民主）が就任し、私が事務局次長に就任いたしました。

子どもたちの健全な育成のための政策は、党派によって方向性に違いがあってはなりません。働く女性や子どもたちのための施策に大変熱心な先生方と、党派を超えた議連を立ち上げられたことは意義あることです。

初回となった今回は、学童保育の現状と課題について、担当省庁からヒアリングを受けました。現在、学童保育は各自治体の努力義務となっています。児童数の規模、指導員の配置基準、資格要件等は、ガイドラインのレベルであり、民間や個人の自助努力で成り立っています。先般、沖縄県の学童保育を視察にまいりましたが、全国でも状況は深刻です。次代を担う子どもたちによりよい環境を提供するため、今国会での児童福祉法の改正を実現すべく、議論を加速してまいります。

アルコール問題対策基本法(仮称)の検討を開始しました!

これまでタバコの害については、様々な取組みが行われ、禁煙治療に要する費用が保険適用されるなど、禁煙・分煙に対する施策は国をあげて行われてきました。一方、アルコールの害に関する問題は、タバコほど、大きく取り上げられることはありませんでした。

アルコール依存症は、過度の飲酒により、自らの身体を壊してしまうばかりでなく、家庭内暴力や児童虐待など家族生活の崩壊、様々な事件や飲酒運転などの事故・問題を引き起こします。つまり他人に与える害としては、アルコールはタバコよりも深刻であると言えます。その影響の大きさはあまりに過小評価され、学校や家庭での酒害教育は従来皆無でした。

アルコール問題については、すでに超党派の議員連盟で基本法の制定を視野に議論が行われております。

その議論をさらに進めるため、このたび自民党内に独自の議員連盟を立ち上げ、私が事務局長に就任いたしました（会長：中谷元衆議院議員）。早期に成案をはかれるよう、スピード感をもって議論を進めてまいります。

最近の主な出来事

- 2/16(木) 自民党アルコール問題対策議員設立総会
厚生労働部会「ワクチンに関するPT」
「こころの健康推進議連」連続ヒアリング
日本看護協会 井伊常任理事
- 2/17(金) 日本看護連盟「政治アカデミー」で講演
- 2/23(木) 滋賀県看護連盟
国会見学・予算委員会傍聴（34名）
- 2/24(金) 第7回「日本看護協合理事会」で挨拶
厚生労働部会 障害者特別委員会
「情報・コミュニケーション」について
- 2/28(火) 生殖補助医療に関する勉強会（事務局長）
- 2/29(水) プロジェクト2028 “若者の世代間格差を考
える”
「放課後児童クラブ(学童保育)の
抜本的拡充を目指す議員連盟」総会



小宮山厚生労働大臣に要請

- 3/1(水) 「こころの健康推進議連」連続ヒアリング
日精看、訪問看護事業協会ほか
「尊厳死法制化を考える議員連盟」役員会
- 3/2(木) 衆議院 財務金融委員会で質疑
～AIJ投資顧問の年金消失問題について
- 3/5(月) 東日本大震災「復興の象徴」夕食会 in 仙台市
予算委員会第三（外務省所管）分科会で質疑
予算委員会第五（厚生労働省所管）分科会で質疑
予算委員会第一（内閣府所管）分科会で質疑
予算委員会第六（農水省所管）分科会で質疑
- 3/7(水) 衆議院予算委員会で質疑
～税と社会保障の一体改革について
- 3/9(金) 性教育に関するPT（座長）

平成24年度 愛媛県看護連盟活動計画(案)

重点目標

- ① 確かな政策実現力を持つ
- ② 強力な集票力を持つ
- ③ 多くの人材提供力を持つ

日本看護連盟		愛媛県看護連盟
区分	目 標	内 容 ・ 目 標 等
政治力の強化	確かな政策実現力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・アンフィニ、ウィークリー、メールマガジンの活用 ・看護を支援する国会・地方議員・地域住民との日常関係を強化する ・第23回参議院議員選挙に向けた活動を行う ・候補予定者、活動方針の周知徹底 ・確実な後援会名簿を獲得する ・国会議員との勉強会を実施する
	多くの人材提供力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・地方議員支援体制を強化する ・看護問題対策議員連盟の発足推進に努める ・第23回参院選に向けてリーダーシップを強化する
組織の強化	強力な集票力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県・支部の獲得票を明確にする (全国獲得目標 25万票以上) ・都道府県・支部ごとの戦略立案と実施 (愛媛県目標 7000票) ・確実な目標管理 (都道府県支部別会議) ・第2回リーダーセミナーの開催*選挙違反防止対策を含む ・看護部長ワークショップの開催 ・ポリナビワークショップの開催 ・学生会員の獲得と育成
	自律した会員を育成する	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修 ・続・基礎研修 ・リーダー研修 ・新人支部長研修 ・看護教育者セミナー、看護管理者セミナー ・若手会員・一般会員・OB懇親会等
大	活 発 な 情 報 流 通	<ul style="list-style-type: none"> ・連盟通信えひめ、支部だよりの発行 ・ホームページの内容の充実や的確な更新 ・国政における看護職議員の活動報告
組織の適正な運営管理		<ul style="list-style-type: none"> ・本部総会への出席 ・全国会長会への出席 ・県総会開催 ・県役員会、支部役員会、リーダー会の開催 ・県別支部別会議の開催 ・月次報告書提出 ・収支報告書作成 ・全国共通収支管理システム、会員管理システムの活用
会員の福祉		<ul style="list-style-type: none"> ・規約に基づき対応する (災害見舞、物故者への弔意、受章(表彰)者へのお祝い、その他) ・団体傷害保険加入 ・連盟本部への連絡 専門家と相談のうえ、速やかに問題解決する

平成24年度予算(案)

収入の部

収入の部	24年度予算 (案)	23年度予算	対前年度 予算増減	備 考	23年度決算	対前年度 予算増減(-)
会 費(一般)	15,900,000	15,900,000	0	5,300名	15,480,000	-420,000
(賛助)	50,000	50,000	0	50口	19,000	-31,000
助 成 金	13,000,000	14,000,000	-1,000,000		13,555,460	-444,540
預 金 利 子	10,000	20,000	-10,000		10,230	-9,770
雑 収 入	0	0	0		3,549	3,549
計	28,960,000	29,970,000	-1,010,000		29,068,239	-901,761
前年度繰越	25,420,079	23,394,272	2,025,807		23,394,272	0
収 入 合 計	54,380,079	53,364,272	1,015,807		52,462,511	-901,761

支出の部

支出の部	24年度予算 (案)	23年度予算	対前年度 予算増減	備 考	23年度決算	予算残額
総会費	1,000,000	1,000,000	0	年1回	579,095	420,905
役員会費	6,000,000	5,000,000	1,000,000		3,677,984	1,322,016
リーダー会費	4,000,000	4,000,000	0	リーダー会 若手会	2,222,529	1,777,471
会議諸費 計	11,000,000	10,000,000	1,000,000		6,479,608	3,520,392
広報費	2,000,000	2,000,000	0	年5回発行	1,264,510	735,490
組織対策費	17,000,000	16,000,000	1,000,000	出張旅費 活動費	7,418,725	8,581,275
教育費	5,000,000	5,000,000	0	県主催研修	677,749	4,322,251
渉外費	2,000,000	2,000,000	0	慶弔費 他団体会費	200,729	1,799,271
支部助成金	3,000,000	3,000,000	0	1支部15万円	955,000	2,045,000
事業費 計	29,000,000	28,000,000	1,000,000		10,516,713	17,483,287
人件費	8,000,000	8,000,000	0	事務職員給料手当	7,751,876	248,124
光熱水費	260,000	500,000	-240,000	看護協会へ	500,000	0
備品・消耗品費	1,000,000	1,000,000	0	印刷関係他	440,529	559,471
事務所費	3,000,000	3,000,000	0	郵送料 電話代他	1,353,706	1,646,294
運営維持費 計	12,260,000	12,500,000	-240,000		10,046,111	2,453,889
支出計	52,260,000	50,500,000	1,760,000		27,042,432	23,457,568
予備費	2,120,079	2,864,272	-744,193			2,864,272
支出合計	54,380,079	53,364,272	1,015,807		27,042,432	26,321,840
次年度繰越					25,420,079	

平成24年度 日本看護連盟通常総会

日 時 平成24年6月15日(金) 11:00 ~ 15:00

会 場 東京プリンスホテル2階「鳳凰の間」

平成24年度 日本看護連盟通常総会代議員名簿

No.	氏 名	施 設 名	役 職
1	安 藤 静 子	自 宅	愛媛県看護連盟副会長（西条支部長）
2	神 尾 由美子	自 宅	愛媛県看護連盟副会長
3	有 請 千代美	自 宅	愛媛県看護連盟幹事長
4	正 岡 美 恵	済生会今治病院	愛媛県看護連盟今治支部長
5	八 木 やよい	十全総合病院	新居浜支部長
6	鈴 木 ルリ子	自 宅	中予第一支部長
7	大 政 信 子	松山市民病院	中予第二支部長
8	永 江 隆	道後ベテルホーム	中予第三支部長
9	巻 田 すみ子	和ホスピタル	中予第四支部長
10	政 岡 千 種	自 宅	中予第五支部長
11	竹 田 喜久恵	松山赤十字病院	中予第六支部長
12	西 岡 愛 弓	南高井病院	中予第七支部長
13	山 内 晴 美	松山看護専門学校	看護教育支部長
14	福 本 節 子	自 宅	南予第一支部長
15	楠 多佳子	自 宅	南予第二支部長
16	村 上 かなえ	自 宅	南予第三支部長
17	大 本 加代子	帝京第五高等学校	南予第二支部幹事長
18	竹 田 いよ子	吉田病院	愛媛県看護連盟監事
19	亀 岡 玉 子	道後温泉病院	愛媛県看護連盟監事
20	大 河 美由紀	済生会今治病院	今治支部幹事長
21	土 居 竹 美	松山西病院	中予第一支部幹事長
22	松 本 久美子	済生会松山病院	中予第二支部幹事長
23	川久保 亜 紀	松山ベテル病院	中予第三支部幹事長
24	山 本 千恵美	自 宅	中予第四支部幹事長
25	土 居 洋 子	市立宇和島病院	南予第一支部幹事

一般参加者

No.	氏 名	施 設 名	No.	氏 名	施 設 名
1	齊 藤 由美子	住友別子病院	6	佐 伯 幸 子	河原医療大学校
2	大 仲 道 子	済生会西条病院	7	橋 本 眞由美	宇和島社会保険病院
3	柳 生 美賀子	松山城東病院	8	大 西 満美子	(公社)愛媛県看護協会
4	白 石 洋 子	松山赤十字病院	9	鋪 村 加代子	自 宅
5	樋 口 すみ江	自 宅			

中予第4支部研修会に参加して

和ホスビタル 渡部由香里

中予第4支部研修会に参加させていただき、政治について楽しく学び、また、中予第4支部の方々とお会いする機会があまりなかったので、知り合ういい機会になりました。



私は正直、看護連盟や政治にはあまり興味がありませんでした。看護連盟に入り、中予地区新規入会者研修会やポリナビワークショップ等に参加していくうちに看護連盟の目的や重要性について理解し、また政治についても関心を持つようになりました。

今回、中予第4支部研修会に参加させていただき、政治についてのゲームやグループワークをし、楽しく学ぶことができました。そして、看護連盟の先輩たちが政治のことや看護連盟の活動について生き活きと語っている姿を見て、私たちがより良い環境でより良い看護を提供していけるように、患者様のために現場で働く私たちのために今、自分が何をしないといけないのかを真剣に考える機会となりました。

これからもいろいろな研修等に参加させていただきながら、看護連盟や政治について関心をもってもっとたくさんのことを学びたいと思います。

大人数講義法入門の研修を受けて

講師 佐藤浩章氏

住友別子病院 真鍋美佐子

研修を受講する機会は多く、受講者の立場になることは多い。その時、引き込まれる話法、説得力がありわかりやすい資料等、効果的な講義を行うためのさまざまな仕掛けにふれた時は印象に深く残る。



新人教育や伝達講習や勉強会等の担当になった時、内容構成・資料作成の際に思い出し、自分が伝えたいことを正確に伝え、印象に残る魅力ある講義にするにはどうしたらよいか悩んでしまう。しかし結果は、自分の伝えたいことだけを伝えた一方的な発表で印象に残らない講義になってしまっているのでは……。今回の研修はそれを克服できる実践編として興味深かった。

研修内容で印象に残ったのが、

1 発問で刺激する

- 発問の時には考えるのに必要な時間を確保する（「30秒考えてください。1分考えてください。」等時間を決める。1秒くらいで次の人に行く）
- 個別に意思表示させる（「この問題わかる人、手を挙げてください。」と発問した場合、全員が手を挙げるまで待つ。質問しても意思表示がない場合は、画用紙赤・青とかを使用して全員ができるようにする。）

2 ペア・ワーク／グループワークのコツ

- どんなに大人数でもペア・ワークは可能。グループ・ワークも3人（横並びの限界）4人（横縦並びの限界）まで可能である。まず1人で書いてもらう。その後、2～3人で話してもらう。それを発表してもらうと発表者も発言しやすい。）

であった。

佐藤講師の講義は、発表者の力量・話法も然る事ながら、スライド資料もきちんと作成されており、限られた時間で見ると正確な情報を伝えるものであり、進行もスムーズであった。研修で学んだことをヒントにして、応用可能なことを今後活かしていきたい。

南予合同会員研修会に参加して

市立大洲病院 都築和子

3月11日、愛媛県歴史文化博物館で開催された南予合同研修会に参加した。講師はシニア産業カウンセラーの田中節子先生で「笑顔で元気力再生～自分で幸せになる方法」と題して講演された。その中で、元気になる幸せになる考え方には認知の修正が必要である。物事をどのように受け取るかは、人それぞれで異なっている。自己の受け取り方の癖、考え方の癖に気がつくことで、自分の感情のコントロールができること。一つの出来事を自分の受け取り方、考え方次第で幸せに感じたり、辛い苦しいと感じたりすることを学んだ。過去と他人は変えられないけれど、自分の受け取り方や考え方を考えることで、自分が変わりたいように変えられる力を持っていると話され勇気をいただいた。今後、研修会に参加できなかった方にも、今回の学びを生かしてもらえるように、先生が話された言葉、「鹿（～しか）を心でかわない、鹿（～しか）は奈良（～なら）の庭（～には）にいる」ことを伝えていきたい。



そして、～しかない～しかできないと、ないものをみて不安にならず、～なら～にはなれると、あるものをみて安心感を得、私自身もネガティブシンキングからポジティブシンキングへ少しずつ自分を変えていきたい。

ちよっとい話

西予市立野村病院

土居 敦子

野村病院は120床の小規模病院ですが、地域の医療に貢献し信頼される病院を目指しています。24年度は新入職者が6名あり、看護師数は臨時職を含めて72名です。平均年齢も41.2歳と少し若返りましたが、地元密着型(笑)の熟練看護師達です。子育てし



ながら夜勤をこなし、学校行事や地域の活動に参加して、その上研修会にも参加するというスーパーナース達ですが、時には家庭は大丈夫かなあ……と心配になることもあります。そんなナース達が働きやすい環境を整備しようと、現在、病院改修工事に合わせて特別浴室の設置や休憩室や更衣室、トイレのリフォームを行っています。人が入れ替わり、建物がリニューアルすることは、新しい風となって心なしか皆が生き生きとして見えます。



また、今年度は新人看護職員研修事業に取り組み、教育担当者・指導者一丸となって教育プログラムを実践しているところです。若い指導者達がとても熱心で、楽しそうに計画している姿を見ると、こちらまでうれしくなります。教育が肥料や手入れとなり、新人だけでなく指導者も成長し、きれいな花を咲かせる時が楽しみです。

また、今年度は新人看護職員研修事業に取り組み、教育担当者・指導者一丸となって教育プログラムを実践しているところです。若い指導者達がとても熱心で、楽しそうに計画している姿を見ると、こちらまでうれしくなります。教育が肥料や手入れとなり、新人だけでなく指導者も成長し、きれいな花を咲かせる時が楽しみです。

お願い

平成24年度愛媛県看護連盟通常総会委任状の提出について

総会は愛媛県看護連盟規約第22条により、会員の半数の出席により成立いたします。
やむを得ない事情で総会に出席できない方は、委任状に必要事項を記入の上施設でとりまとめ6月15日(金)までに連盟事務局あてご提出ください。

看護連盟入会のご案内

看護連盟の目的

看護協会の目的達成のために必要な政治活動を行い、あわせて国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

看護連盟の活動

看護職の政治力強化に関する活動
看護職組織代表の国政進出と支援に関する活動

年会費

8,000円
(内訳 日本看護連盟：5,000円 愛媛県看護連盟：3,000円)

一人の会員が連盟を知らない一人を誘って会員の輪をひろげ、
明るく楽しい活動をすすみましょう



編集 後記

6月24日(日)、愛媛県看護連盟通常総会が開催されます。たくさんの参加をお待ちしております。
8月4日(土)、石田まさひろ看護政策推進集会が開催されます。石田さんの看護への熱い思いを感じるために多数参加し、現場の声を届けましょう。
広報委員一同